令和４(2022)年度
広域科学専攻修士課程学生募集要項

東京大学大学院総合文化研究科

○ 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻修士課程学生募集要項 ---------- １頁～７頁
○ 広域科学専攻修士課程入学試験案内 ---------- ８頁～10頁
○ 東京大学大学院総合文化研究科　検定料払込方法
（※銀行振込以外の方法での振り込み案内）---------- 11頁
○ 別紙案内「出願者情報登録システム」への情報登録について　※５月下旬頃公表予定
○ 広域科学専攻指導教員研究内容一覧
○ 広域システム科学系「修士論文題目及び内容説明」

【本研究科所定の様式】※５月下旬頃公表予定
○ 入学願書（B）（一般出願者、外国人出願者、社会人特別選抜出願者共通）
○ 出願書類等送付用ラベル
○ 出願書類等提出明細
○ 大学院総合文化研究科広域科学専攻社会人活動状況調書（社会人特別選抜出願者用）
○ 大学院総合文化研究科広域科学専攻研究計画書（社会人特別選抜出願者〔生命環境科学系・相関基礎科学系〕用）
○ 日本語能力証明書

【提出課題に関する説明・様式等】
（生命環境科学系）
○「生命環境科学系 出願課題（小論文）」
（広域システム科学系）
○ 小論文、研究計画書作成要領　※７月８日（木）公表予定
（相関基礎科学系）
○解答用紙（所定様式）

令和４(2022)年度
東京大学大学院総合文化研究科修士課程学生募集要項

広域科学専攻

教育研究上の目的

本研究科は、学際性および国際性を教育・研究の柱として専門分野についての深い理解の上に立った領域横断的研究による知の創成をめざし、確かな教養に支えられた総合的判断力をもって現代の社会と科学技術の様々な課題に取り組む能力をもち、教育・研究の分野のみならず社会の実践的分野においても国際的に指導的役割を果たすことのできる人材を養成することを目的とする。

入学者受入方針

東京大学大学院総合文化研究科修士課程では、以下の求める学生像及び入学者選抜の基本方針に基づき、入学者の選抜を行います。

求める学生像

・志望する専門分野に関する基礎的な知識・研究能力を有すると同時に、自らの専門の相対化を可能とする広い学識と領域横断的な視野を身につけることのできる人。
・現実世界の諸問題や学術的課題の解明と、新たな知的価値の創出を意欲的に目指しつつ、研究によって得られた知見を論理的にまとめあげ、国内外に発信できる表現力・語学力を身につけることのできる人。

入学者選抜の基本方針

・志望する専門分野に関する十分な知識を身につけているとともに、当該分野と関連する学問全般にわたって幅広い知識や教養を有していること。
・単なる知識の量だけでなく、そこから自らが主体的に新たな問題を発見し、知識を獲得しながらその問題を解決する能力、創発的な議論を展開する能力を具えていること。
・当該分野に係る資料・文献を読みこなすことができ、将来国際的な場でも活躍し得るだけの語学力の基礎を具えていること。

１．出願資格

（１）日本の大学を卒業した者及び令和４(2022)年３月31日までに卒業見込みの者(第１号) 注1）注5）

（２）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和４(2022)年３月31日までに修了見込みの者(第２号) 注2）注5）

（３）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和４(2022)年３月31日までに授与される見込みの者(第３号) 注2）注5）

（４）文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者及び令和４(2022)年３月31日までに修了見込みの者(第４号) 注3）注5）

（５）大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者及び令和４(2022)年３月31日までに授与される見込みの者(第５号) 注5）

（６）個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、入学時において22歳に達しているもの(第６号) 注1）注4）

注１)上記(１)、(６)の「日本の大学」とは、学校教育法第83条の定める日本国内の大学を示す。

注２)上記(２)、(３)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

注３)上記(４)に該当する者とは、次の学校又は教育施設の卒業者(修了者)等を示す。
・文部科学大臣の指定する外国学校日本校
・文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）
・旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校

注４)①上記(６)に該当する者とは、上記(１)から(５)に該当しない者のうち、４年制の大学に相当する教育施設の卒業者(修了者)等で、個別の入学資格審査により、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者とする。

②上記(６)の資格により出願しようとする者は、出願前に書類による個別の入学資格審査を行うので、本研究科の指定する書類を令和３(2021)年５月24日(月)から５月28日(金)までに本研究科事務部(７.(４))に提出すること。出願資格及び提出書類等については、事前に本研究科事務部に問い合わせること。

③上記(６)に該当する者で、入学資格審査で日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者について、出願を受け付け、受験を許可する。なお、審査の結果は、令和３(2021)年６月25日(金)頃（※）各自に通知する。

注５)広域科学専攻の各系においては、令和４(2022)年４月入学のほかに、令和３(2021)年10月１日入学を認める。令和３(2021)年10月１日入学希望者の場合、上記(１)から(６)における「令和４(2022)年３月31日」については、「令和３(2021)年９月30日」に読み替えるものとする。

注６)下記２.(２)の社会人特別選抜による選抜を希望する者は、上記(１)から(６)のいずれかに該当するとともに、出願時において会社・学校・官公庁等に在職中であり、入学時以降においても在職の見込みである者、その他社会人としての経験を有する者とする。

２．募集人員

(１)本専攻は、生命環境科学系、広域システム科学系及び相関基礎科学系の３つの系からなる。
それぞれの募集人員及び募集人員総数は、下記のとおり。

系	募集人員
生命環境科学	４０　名
広域システム科学	２７　名
相関基礎科学	３７　名
募集人員総数	１０４　名

(２)募集人員総数のうち社会人特別選抜による者は、各系とも若干名である。

(３)試験の成績によっては、合格者数が募集人員を上回る場合又は下回る場合がある。

３．選抜方法

(１)入学者の選抜は、出願書類の審査及び口述試験による。

(２)口述試験は、出願書類審査合格者に対し行う。

（３）社会人特別選抜においては、社会人としての経験も考慮する。

４．出願書類審査

各系において、下記の出願書類を総合的に用いて審査を行う。

なお、各系の課題（小論文、研究計画書、解答用紙）の提出期間等については、別紙「入学試験案内」を参照すること。

系	書類審査の内容
生 命 環 境 科 学	小論文、その他出願書類
広域システム科学	研究計画書、小論文、その他出願書類
相 関 基 礎 科 学	解答用紙、その他出願書類

５．試験期日

口述試験

期　日　　令和３(2021)年８月23日(月)～８月29日(日)

口述試験対象者受験番号については、令和３(2021)年８月18日(水)午後２時に、総合文化研究科掲示場(東京大学教養学部正門入って左側)及び総合文化研究科ホームページ（URL http://www.c.u-tokyo.ac.jp/index.html）に発表する。

なお、口述試験対象者発表後に、対象者へ受験方法等を電子メールにより通知する。８月19日(木)17時までに通知を受信できなかった場合は、本研究科事務部(７.(４))に問い合わせること。

また、口述試験はオンラインにより実施する。各自でパソコン及びカメラ（コンピュータの内蔵カメラまたはウェブカメラ）等を準備のうえ、周囲に人のいない静謐な環境で受験すること。準備が困難な者は、８月２日(月)までに本研究科事務部(７.(４))に問い合わせること。

６．合格者の発表及び入学手続

（１）合格者については、受験番号を令和３(2021)年９月３日(金)正午に、総合文化研究科掲示場(東京大学教養学部正門入って左側)及び総合文化研究科ホームページ（URL http://www.c.u-tokyo.ac.jp/index.html）に発表するとともに本人宛に通知する。

なお、電話等による問い合わせには一切応じられない。

（２）入学許可の通知は、令和４(2022)年３月１日(火)頃、本人宛郵送により行う。

（３）入学許可の通知を受けた者は、その際に送付された入学手続要領に従って、令和４(2022)年３月中の所定の期間内に、必要な入学手続(入学料の納付及び入学手続書類の提出)を行うこと。所定の期間内に入学手続を行わない場合には、入学しないものとして取り扱う。

（４）令和３(2021)年10月入学者については、入学許可及び入学手続の通知を別途行う。

（５）入学時に必要な経費(令和４(2022)年度予定額)
(日本政府(文部科学省)奨学金留学生に対しては徴収しない。)

入　学　料　　282,000円(予定額)

授　業　料　　前期分267,900円(年額535,800円)(予定額)

注）上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

７．出願方法

（１）入学願書（A）は事前に「出願者情報登録システム」へのオンラインでの情報登録をすること。詳細については、別紙案内を参照すること。

（２）出願は、「8. 出願書類等」を一括して「出願書類等送付用ラベル」を貼付した封筒に入れ、書留速達郵便で郵送すること。また、一部の指定された出願書類は、電子データをオンライン上の指定の場所にアップロードすること。詳細は、本研究科ホームページ（URL http://www.c.u-tokyo.ac.jp/index.html）で確認すること。

出願には、郵送による出願書類提出と、指定された書類の電子データのアップロードの両方が必要となる。いずれか片方のみの提出は受け付けない。

なお、社会人特別選抜出願者が提出する「社会人活動状況調書」及び「研究計画書」は電子データのみの提出となる。

（３）受付期間

■出願者情報登録期間　令和３(2021)年７月１日(木)から７月７日(水)午後４時（日本時間）
※出願書類等のアップロード及び郵送に必要な書類の作成に必要となるため、早めに登録すること。

■出願書類等アップロード期間　令和３(2021)年７月１日(木)から７月７日(水)午後４時（日本時間）

■出願書類郵送受付期間　令和３(2021)年７月１日(木)から７月７日(水)
（令和３(2021)年７月８日(木)以降に到着したものについては、７月７日(水)までの消印のあるものに限り有効とする。）

（４）郵送先・問合せ先　〒153-8902 東京都目黒区駒場３－８－１
東京大学大学院総合文化研究科事務部教務課総合文化大学院チーム
電話 03-5454-6050(6049)
Email　daigakuin.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

８．出願書類等

書類等	提出者	適用	電子データのアップロードの要否
入学願書（A） （「出願者情報登録システム」に必要事項を入力の上、出力するもの）	全員	「出願者情報登録システム」に必要事項を正確に入力すること。 顔写真データ(上半身無帽、正面向き、出願前 3 ヶ月以内に単身で撮影した鮮明なもの)をアップロードすること。顔写真データの形式は、特に問わない。 なお、顔写真データは、試験実施の際の本人確認に使用する他、入学者のみ学生証作成の際にも使用する。	
入学願書（B）		本研究科所定の様式に、必要事項を正確に記入すること。	
*成績証明書 （原本に限る）		出身大学(教養課程を含む。)のもの。 ただし、本学の学部を卒業した者又は卒業見込みの者は、学部専門科目の成績のみ提出すること。	要
*卒業証明書 （原本に限る）		在学中の者は入学手続の際に提出すること。卒業見込証明書は不要。 なお、外国の大学を卒業した者は、学士の学位が確認できる証明書を併せて提出すること。 また、外国の大学で証明書を発行できない場合があれば、事前に本研究科事務部(７.(4))に問い合わせること。	要
*TOEFL スコア	生命環境科学系、広域システム科学系	別紙「令和４(2022)年度広域科学専攻修士課程入学試験案内」参照	要
出願書類等送付用ラベル	全員	ラベルは印刷し、出願書類送付用封筒に貼付すること。	
出願書類等送付用封筒		大きさは、角形 2 号(縦 332mm×横 240mm)とし、出願書類等送付用ラベルを貼付し、必要な書類を入れた後、書留速達扱いとして郵便局窓口で差し出すこと。	
出願書類等提出明細		本研究科所定の様式に、必要事項を正確に記入すること。	
検定料	全員 (外国人出願者のうち日本政府(文部科学省)奨学金留学生は、検定料は不要。ただし、本学に在学中(研究生を含む)の者以外は、日本政府(文部科学省)奨学金留学生である証明書を提出すること。)	30,000 円 納付期間：令和３(2021)年６月14日(月)から７月７日(水) 【銀行振込】又は【コンビニエンスストアでの払込】、【ペイジー対応ＡＴＭ、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込】若しくは【クレジットカード・中国オンライン決済（アリペイ・銀聯）での払込】のいずれかに限る。いずれの場合においても振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担となる。 (1)【銀行振込の場合】 所定の振込依頼書（※）に必要事項を記入のうえ、最寄りの金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局不可)から振り込むこと(ペイジー対応ＡＴＭ、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での所定の方法での払込の場合を除き、ＡＴＭ、インターネット等は利用しないこと)。 振り込みの際、振込金受取書(Ｂ票)及び振込金受付証明書(Ｃ票)を受け取り、振込金受付証明書(Ｃ票)を入学願書の所定欄に貼り付けること。 振込金受取書(Ｂ票)は領収書なので、大切に保管すること。 ※出願者情報を登録後に、様式ダウンロード用の URL が通知される。 ※ゆうちょ銀行・郵便局、ＡＴＭ、インターネットでの振込では、「振込金受付証明書（Ｃ票)」が発行されないので利用しないこと。 (2)【コンビニエンスストアでの払込の場合】 セブン－イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップに限る。 払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院総合文化研究科 検定料払込方法」を参照のうえ、払い込むこと。払い込み後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定欄に貼り付けること。 (3)【ペイジー対応ＡＴＭ、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込の場合】 払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院総合文化研究科 検定料払込方法」を参照のうえ、払い込むこと。払い込み後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に	

		通知された【お客様番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封すること。 (4)【クレジットカード・中国オンライン決済（アリペイ・銀聯）での払込の場合】 クレジットカードは、ビザカード(VISA)、マスターカード(Master)、ＪＣＢカード、アメリカン・エキスプレスカード(American Express)が利用可能。 払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院総合文化研究科 検定料払込方法」を参照のうえ、払い込むこと。払い込み後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封すること。	
**社会人活動状況調書	社会人特別選抜出願者	本研究科所定の様式を用いること。	要
**研究計画書	社会人特別選抜出願者 (生命環境科学系、相関基礎科学系のみ)	本研究科所定の様式を用いること。	要
*日本語能力証明書 （原本に限る）	外国人出願者	本研究科所定の用紙に日本語の指導教授又はこれに準ずる者が記入したもの。ただし、日本の大学を卒業した者又は卒業見込みの者（日本語により教育を受けた者に限る。）は、提出不要。	要

（注１）日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書、文書、資料等には、すべて日本語訳又は英語訳を提出すること。

（注２）*印は、原本をスキャンまたは印字されている文字が読めるように撮影の上、電子データをオンライン上の指定の場所にアップロードすること。原本については、他の出願書類と一緒に郵送すること。

（注３）**印は、電子データをオンライン上の指定の場所にアップロードすること。(郵送での提出は不要。)

９．注意事項

(１)同一年度において、本研究科内の２つ以上の専攻(系)及びプログラムに出願することはできない。さらに、令和３(2021)年10月入学を希望して出願する場合は、本研究科のどの専攻(系)及びプログラムにも令和４(2022)年４月入学を希望して出願することはできない。また、他の研究科等と重複して入学することはできない。

(２)出願手続後は、どのような事情があっても、書類の変更は認めない。また、検定料の払い戻しはしない。ただし、出願以降において、氏名、現住所、受信場所等に変更が生じた場合には、速やかに本研究科事務部(７.(４))に届け出ること。

(３)受験票等は、令和３(2021)年７月27日(火)に「出願者情報登録システム」からダウンロード可能となるので、各自ダウンロードすること。ダウンロードができない場合は、本研究科事務部(７.(４))に連絡すること。

(４)障害等のある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、これを希望する者は出願前のできるだけ早い時期に本研究科事務部(７.(４))に申し出ること。

(５)在職中の者は、次の点に注意すること。

ア．大学院に入学を許可された場合、在学期間中は大学院での学修環境を確保すること。

イ．官公庁・企業・団体等に在職のまま大学院に入学を希望する者は、入学手続の際に、「在職のまま大学院に入学することに支障はない」旨の勤務先の承諾書（様式任意）を提出すること。

(６)事情によっては、出願手続、試験期日等を変更することがある。その場合は、本研究科ホームページ（URL https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/admission/master-doctor/index.html）に情報を掲載するので、随時確認すること。

(７)外国人は、入学手続までに、「出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)」において大学院入学に支障のない在留資格を有すること。

(８)入学手続後は、どのような事情があっても、入学料の払い戻しはしない。

(９)出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。また、同個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請、図書館の利用等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

(10)入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがある。

(11)出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、ならびに試験において不正行為があったことを示す明確な証拠が出てきた場合は、合格後、及び入学後においても遡って入学を取り消すことがある。

(12)東京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を行っている。

　規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があるので、注意すること。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理支援室ホームページを参照すること。

https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html

令和３(2021)年３月

令和４(2022)年度広域科学専攻修士課程入学試験案内

この案内書は、令和４(2022)年度東京大学大学院総合文化研究科修士課程学生募集要項(広域科学専攻)を補足するものである。

１．提出課題について

志望する系により、下記の課題を提出すること。

【提出期間】令和３(2021)年７月 27 日(火)から７月 30 日(金)午後４時（日本時間）

【提出方法】所定の提出サイトに電子ファイルをアップロードすること。

【提 出 先】受験票（※）交付時に案内する。
※令和３(2021)年７月 27 日(火)に「出願者情報登録システム」からダウンロード可能となる。

志望する系	提出課題
生命環境科学	【小論文】 解答用紙（A4,2 ページ分)を PDF 形式でアップロードすること。 その他「生命環境科学系修士課程出願課題（小論文）」内で指定する様式に従うこと。
広域システム科学	a.【研究計画書】 同系の所定の用紙を用いること。 b.【小論文】 同系が定める要領に従い作成し、提出すること。
相関基礎科学	【解答用紙】 ① 過去に出題された入試問題の中から３題を解いた解答用紙（本研究科所定様式（A4）、１題当たり２ページ、計６ページ） ②相関基礎科学系へ入学する志望動機、過去の様々な活動など自身のアピールポイントを記載した文書（本研究科所定様式、A4 用紙１ページ） ③（任意提出）英語能力証明書：TOEFL、TOEIC、IELTS、英検等各種英語に関するスコア・資格があれば、証明書等のコピーを提出してもよい。

（１）生命環境科学系

出願書類一式を総合的に用いて審査を行う。「生命環境科学系修士課程出願課題（小論文）」の解答に対しては、学生募集要項「入学者選抜の基本方針」に則り評価する。「生命環境科学系修士課程出願課題（小論文）」内の注意事項をよく読んだ上で記入すること。解答に対して、本研究科教員へ助言や事前確認を求める行為は不正行為とみなす。

「生命環境科学系修士課程出願課題（小論文）」は、本研究科ホームページ(https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/admission/master-doctor/index.html)からダウンロードすること。

（２）広域システム科学系

出願書類一式を総合的に用いて審査を行う。小論文は、同系が指定する複数のテーマの中から１つを選択し、日本語または英語で同系が定める要領に従って作成し、他の出願書類とあわせて提出すること。小論文のテーマならびに作成要領は、７月８日（木）に、本研究科ホームページ（上記（１）と同じ）にて公表する。

（３）相関基礎科学系

出願書類一式を総合的に用いて審査を行う。過去に出題された修士課程入試問題の中から３題を解いた解答用紙（本研究科所定様式、１題当たり A4 用紙２ページ、計６ページ）および相関基礎科学系へ入学する志望動機､過去の様々な活動など自身のアピールポイントを記載した文書(本研究科所定様式、A4 用紙１ページ）の提出については，下記の指示に従うこと。

直近５年間（2020 年度(2019 年実施)―平成 28 年度（平成 27 年実施)）の相関基礎科学系の修士課程入試問題の総合科目の中から問題番号の異なる３題を選択し、指定された解答用紙を用いて解答すること。ただし、「第９問化学（４）」及び「第 11 問生物学（２）」は選択しないこと。また、第 12 問～第 15 問を解答する際には、参照した文献や資料（ウェブサイトを含む）を明記すること。さらに、著作権の関係で黒塗りされている問題については選択してはならない。

解答にあたっては、解答に至る思考過程も記載すること。解答用紙の大きさは A4 用紙２ページとして解答すること。問題の選択にあたっては、志望する研究分野の内容を充分に考慮して選択すること。解答は手書きとする。特に指定がない限り日本語または英語で解答すること。

解答用紙は本研究科ホームページ（上記（１）と同じ）からダウンロードすること。過去に出題された問題は、相関基礎科学系のホームページ内（下記６．参照）の入試問題・過去問題に掲載されているものを使用すること。

志望動機、アピールポイントは、指定された様式に記述すること。用紙の大きさは A4 用紙とすること。文書の作成にあたっては手書き、または PC 等のどちらかを使用して日本語または英語で作成すること。様式は本研究科ホームページ（上記（１）と同じ）からダウンロードすること。

２．TOEFL スコアシートを提出する際の注意（生命環境科学系及び広域システム科学系）

（１）試験の種類　TOEFL の試験の種類は、TOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Edition、TOEFL-iBT Special Home Edition 又は TOEFL-PBT のいずれかとする。

（２）有 効 期 限　令和元(2019)年９月１日以降に受験したものに限定する。

（３）提 出 書 類　以下の両方を提出する。

1)【ＥＴＳ(Educational Testing Service)から本人宛に送付される「Test Taker Score Report」のコピー】
TOEFL-iBT 又は TOEFL-PBT の「Test Taker Score Report」のコピーを出願書類に同封して提出する。また、提出するコピーをスキャンまたは印字されている文字が読めるように撮影の上、電子データをオンライン上の指定の場所にアップロードすること。

2)【ＥＴＳから本研究科宛に直送される「Institutional Score Report」】
送付先として「DI(Designated Institution)コード“6184”」（Department コード“99”(Any Department Not Listed))を指定し、「Institutional Score Report」が出願受付期間の最終日までに届くよう、ＥＴＳに請求すること。

注)・ＥＴＳから本研究科に送付される「Institutional Score Report」は、請求してからかなりの日数を要することがあるので、ＥＴＳへの請求は提出期限の６週間以上前までを目処に行うこと。
・「DI コード“9259”（U of Tokyo）」で請求しないこと。本研究科には届かない。
・TOEFL iBT テストのスコアレポート（令和元(2019)年８月１日以降に発行されたもの）については、Test Date スコアのみを出願スコアとして活用する。(MyBest スコアは活用しない。)

３．社会人特別選抜

社会人特別選抜出願者に課される出願書類審査も上記１．と同じである。

４．口述試験

（１）口述試験は、系ごとに口述試験対象者として、本研究科掲示場及びホームページにその受験番号が発表された者に対してのみ、オンラインにより行われる。

（２）生命環境科学系：
以下３点を実施する（実施時間：25 分)。口頭試問においてスライドの使用、その他の追加資料の提示や配付は認めない。
１．口頭発表内容に対する質疑応答、２．口頭試問（志望分野の専門知識を測る試問）、
３．その他の質疑応答

（３）広域システム科学系：
広域システム科学系を志望する出願者の口述試験では、①修士課程での研究計画に関する口頭発表と、それに対する質疑応答、②小論文を含む出願書類の内容に基づく質疑応答、③語学を含む修士課程の学修に必要な学力を確認するための質疑応答を行う。

（４）相関基礎科学系：
書類審査を通過した者に対して、口述試験を行う。口述試験には各グループの研究分野に関する基礎的な事柄および過去に出題された問題（解答を提出した問題を含む）についての学力試験も含まれる。このため、筆記用具とノートもしくは白紙の用紙を用意しておくこと。口述試験において英語の能力を問う場合がある。
第一志望と第二志望で異なる専門グループを選んだ出願者に対しては、第一志望だけでなく第二志望の専門グループでも口述試験を行うことがある。志望する専門グループに応じて、複数回の口述試験が課される場合がある。

５．入学願書作成に関する注意

（１）入学願書（A）は、「出願者情報登録システム」に必要事項を正確に入力し、作成された PDF ファイルを印刷すること。詳細は、別紙案内を参照すること。
　また、入学願書（B）は、本研究科所定の様式をダウンロードし、必要事項を正確に記入すること。

６．その他の書類作成に関する注意

（1）志望する系(専門グループ)及び指導教員等の複数の書類に共通して記入・入力する事項については、記入・入力後、相違がないか必ず確認すること。

（2）大学に編入学している場合は、編入学前の大学等の成績証明書も提出すること。

（3）出願書類等は「出願書類等提出明細」の順に整理して封入すること。

（4）氏名は戸籍等のとおりとし、提出書類(各種証明書、論文等)に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、改姓名したことが確認できる証明書を添付すること。

７．参考情報　<u>※令和４(2022)年度入試においては、筆記試験は実施しない。</u>

広域科学専攻の各系の過去数年間の入試問題については、下記 URL を参照すること。

〇生命環境科学系　http://bio.c.u-tokyo.ac.jp/admissions.html

〇広域システム科学系　http://system.c.u-tokyo.ac.jp/p-graduate/guide.html

〇相関基礎科学系　http://www.dbs.c.u-tokyo.ac.jp/exam/kakomon/

東京大学大学院 総合文化研究科 検定料払込方法

1 Webで事前申込み

本学ＨＰからもアクセスできます！

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

学校一覧から、『東京大学大学院』または『東京大学大学院（中国決済専用）』のどちらかを選択してください。

『東京大学大学院』では、中国決済以外の払込を選択することができます。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。

2 お支払い

セブン-イレブン
【払込票番号:13ケタ】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

ファミリーマート
【お客様番号:11ケタ】【確認番号:4ケタ】

Famiポート へ
↓
代金支払い
↓
各種代金お支払い
↓
番号入力画面に進む
↓
【お客様番号】【確認番号】入力

ローソン・ミニストップ
【お客様番号:11ケタ】【確認番号:4ケタ】

Loppi へ
↓
各種サービスメニュー
↓
各種代金・インターネット受付
↓
各種代金お支払い
↓
マルチペイメントサービス
↓
【お客様番号】【確認番号】入力

ペイジー対応ATM
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

「税金・各種料金(ペイジー)」を選択
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
支払方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、検定料をお支払い

ペイジー対応ネットバンク
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

ネットバンキングにログインし、「税金・各種料金の払込（ペイジー）」をクリック
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
画面上で金額を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）

ネット専業銀行
楽天、auじぶん、ジャパンネット銀行他

お申し込み確定画面から『ネットバンクでの支払い』をクリック
↓
支払う銀行を選択して、インターネットバンキングにログイン
※一度、ブラウザを閉じてしまった場合は、E-支払いサイトの「申込内容照会」からログインしてください。その際には、11ケタのお客様番号が必要です。
↓
払込内容を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払いに利用するカードを選択
↓
画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された[受付番号]と[生年月日]を入力して【収納証明書】を印刷してください。　※プリンタのある環境が必要です。

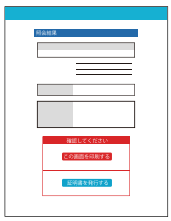
3 出　願

【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封して出願。

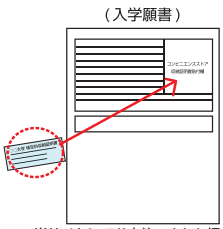
<注意>
プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。



【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定の貼付台紙に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

注意事項

●出願期間及びお支払い期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。

●支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了しますので、23:00までにお手続きしてください。

●「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●一度お支払いされた検定料は返金できません。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。